

やまなみ幼稚園を推薦します！

今、この時代に…

たくましく生き抜く力を育むために

「今、この時代！」という言葉は「がんばれ日本！」の言葉とともに今の日本に欠かせない決意と勇気をもつ時であることを象徴しています。日本の多くの人たちが、文化や繁栄がもたらしたものとそのリスクの大きさに驚愕していますね。このような時だからこそ、**本物を見つめる必要**があると思うのです。多くの便利なモノに囲まれた子どもたちは生き抜くことができるでしょうか。発達という視点から考えれば、本来、子どもたちは、自分の力で試し、考え、悩み、乗り越え、自分のものにしていく力を通し、心も、身体も、頭（知性や知恵）も磨かれていくものです。このような、どんな局面にあってもたくましく生き抜く子どもの根本的な力を育むための「**本物の環境**（人・モノ）」を最大限に生かそうと努力している幼児教育が求められるのではないのでしょうか。やまなみ幼稚園の田中園長先生は大変、研究熱心な方で、私も共同研究をする中で日本の理想とする幼児教育と一緒に創出しようと考えています。是非、みなさんも一緒に子どもを豊かに育てるために、やまなみの仲間になりませんか。

国立大学法人 千葉大学 教育学部

教授 富田 久枝 先生

確かな教育力を持ったやまなみ幼稚園の保育

保育において、子どもたちが主体となり活動することはもちろんのことですが、長時間の保育のなかで自由に活動するだけでは、本来の身につけるべき能力を発揮することはできません。それには決められた時間のなかで**明確な理念と実践をもった教育**が必要となります。やまなみ幼稚園とは、協働で造形活動を行うことを通して、園の先生方と京女の学生との連携による質の高い教育力を目指しています。そのため、たんなる理想論や思いつきではなく、**根拠のある理念と実践**に基づいた保育を展開し、質の高い教育力へとつなげていこうと努力しています。こうした園の方針に賛同するとともに、私はやまなみ幼稚園を推薦いたします。



京都女子大学 発達教育学部 児童学科

教授 矢野 真 先生